

○これまでの勉強会の成果を発表しました！

- ・11月21～22日に、南東北3県(宮城県・福島県・山形県)の事務所に所属する事務系若手職員が一堂に会し、今年実施した勉強会の取り組みについて発表会が行われました。
- ・私たち宮城班は、今年度発表会までに計3回の勉強会を開催し、その実施成果を発表しました。

【感想】

- ・他事務所若手職員との意見交換もあり、**若手職員同士の交流を深めることができました。**
- ・様々な業務内容・分野からの発表を通して、**新しい発見が増え、勉強会や日常業務に対する視野を広げることができた。**
- ・他事務所の班の勉強会実施内容を聞き、自班の課題や目標を再認識できたので、**これからの取り組みの参考にしたいと思った。**

↓発表の様子↓



○予算制度・災害対応について学びました！(1/27)

私達は月1回程度での開催を目標に、今後携わる可能性のある業務について、各分野の担当者に講義を依頼し、理解を深める勉強会を行っております。今回は予算制度と災害対応について、以下のとおり勉強会を実施しました。

予算制度

【内容】

予算が成立するまでの流れや、予算の種類などについて詳しく説明していただきました。

【感想】

- ・業務で耳にはしていた「国債」「翌債」などの**予算の制度を理解することができた。**
- ・一般会計予算の書類を初めて見たが、**思った以上に多くの種類があることが分かった。**

講義の様子



予算が成立するまでには全体を通して約9ヶ月かかっている。

災害対応

【内容】

災害対応時の役割やTEC-FORCE(緊急災害対策派遣隊)について詳しく説明していただきました。

【具体的には・・・】

Q.TEC-FORCEはどのようなことを行っているか？

A.大規模災害発生時に派遣され、被害状況の把握や応急復旧の支援などに取り組んでいる。



出典：国土交通省ウェブサイトhttps://www.thr.mlit.go.jp/tec_syoukai.html

【感想】

- ・災害対応は一人一人がしっかりと**役割を理解し、対応することが大事だと学んだ。**
- ・首都直下型地震を想定した応援計画が策定されていることが分かった。

「One For All, All For One!」は、国土交通省東北地方整備局仙台河川国道事務所及び北上川下流河川事務所に所属している1～4年目の事務系若手職員が作成しています。

▶ ホームページ <https://www.thr.mlit.go.jp/sendai/oyakudachi/student/index.html>